

建築物環境配慮計画書の概要

受付番号 R5-003-②

特定建築主	株式会社ビー・エム・エル 代表取締役社長 近藤 健介	
建築物の名称	BML 総合研究所新棟建設計画 B棟 (国際治験棟)	
建築物の所在地	川越市大字的場字松川原 1687 番 1 (B棟 (国際治験棟))	
工事種別	増築 B棟 (国際治験棟)	
該当部分の床面積	9,023.78 m ² (うち増築または改築に係る部分 7,681.70 m ²) (B棟 (国際治験棟))	
用途区分	研究所	
構造	鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造 (1階柱頭免震) (B棟 (国際治験棟))	
高さ	30.25m (B棟 (国際治験棟))	
階数	地上 5階・塔屋 1階 (B棟 (国際治験棟))	
工事着手予定年月日	令和 5 年 5 月 8 日	
工事完了予定年月日	令和 6 年 8 月 31 日	
建築物の環境に対する 配慮に係る措置	配慮項目	具体的な配慮内容等
	省エネルギー基準	H28 基準
	外壁、屋根、床の断熱	外壁に金属断熱サンドイッチパネルを使用 屋根に押出法ポリスチレンフォームを使用
	窓の断熱又は日射遮蔽	複層ガラスを採用
	自然エネルギーの直接利用	
	自然エネルギーの変換利用	太陽光発電システムの設置 最大出力合計 239.25kW
	雨水利用等	
	資源の再利用等	
	長寿命化	非常用発電機の設置
	緑化	
その他	LED 照明の採用	